

CV: 21 October, 2019

Name: KISHI Toshihiko (貴志 俊彦)

Birth Year: 1959 Sex: Male

Affiliation: Center for Southeast Asian Studies (CSEAS), Kyoto University
(京都大学東南アジア地域研究研究所)

Position: Professor

Email: tokishi@cseas.kyoto-u.ac.jp

Research field and/or Discipline: Asian History

Research Interests: 20th century media history of East Asia

URL <http://personal.cseas.kyoto-u.ac.jp/~tokishi/>

Research Careers and Experience:

(1) My full-time academic careers;

Shimane International College (1993.4–2000.3) , The University of Shimane (2000.4–2007.3) , Kanagawa University (2007.4–2010.3) , The Center for Integrated Area Studies of Kyoto University (2010.4–2016.12) , The Center for Southeast Asian Studies of Kyoto University (2017.1 to the present) .

(2) My concurrent positions;

A Member of the Japan Science Council (2005.9 to the present) , Visiting Fellow of Toyo Bunko (Oriental Library) (2004.4 to the present)

Research overview:

Using area studies and international relations methodologies, I have conducted empirical research based on primary documents dealing with various topics related to the modern East Asian region. In particular, in recent years, I have explored the possibility of non-literal studies in addition to comparative analysis of the East Asian region through studies on the history of communications and media and on trans-nationality. I have also made an attempt to facilitate sharing of historical literature on the East Asian region. I believe it is highly important to disseminate useful information and data on area studies, from Japan to the international community, by constructing a digital database of the historical literature held in Japan.

Publication/Academic Articles:

◇Single Authored Books

1. 『비주얼 미디어로 보는 만주국: 포스터·그림엽서·우표』전경선 역
(소명출판, 2019年3月、総306頁)
2. 『中国の歴史・現在がわかる本』第一期1巻(20世紀前半の中国)(かもがわ出版、2017年2月、総36頁)
3. 『日中間海底ケーブルの戦後史——国交正常化と通信の再生』(吉川弘文館、2015年2月、総254頁)
4. 『東アジア流行歌アワー——越境する音 交錯する音楽人』(岩波現代全書15)(岩波書店、2013年10月、総288頁)
5. 『満洲国のビジュアル・メディア——ポスター・絵はがき・切手』(吉川弘文館、2010年6月、総248頁)

◇(Co-) Authored Books

1. 貴志俊彦・泉水英計・名嘉山リサ編著『よみがえるテレビ映像—琉球列島米国民政府(USCAR)の時代』(不二出版、2020年1月刊行予定)
2. 貴志俊彦・朱益宜・黄淑薇編『マカオ、東洋と西洋が交わる都市—ダーウエント・コレクションからみる歴史的景観 Macau, Where East and West Cross: The Historical Landscape in the Derwent Collection』(勉誠出版、2019年12月刊行予定)
3. 貴志俊彦・村松弘一編著『古写真・絵葉書で旅する東アジア150年』(勉誠出版、2018年3月、総176頁)
4. 貴志俊彦・白山真理編著『京都大学人文科学研究所所蔵 華北交通写真資料集成』全2巻(国書刊行会、2016年11月、論考編総335頁、写真編総443頁)
5. 貴志俊彦・川島真・孫安石編著『増補改訂 戦争・ラジオ・記憶』(勉誠出版、2015年8月、総632頁)
6. 貴志俊彦・山本博之・西芳実・谷川竜一編著『記憶と忘却のアジア』(青弓社、2015年3月、総248頁)
7. 貴志俊彦・松重充浩・松村史紀編著『二〇世紀満洲歴史事典』(吉川弘文館、2012年12月、総840頁)
8. 貴志俊彦・土屋由香・林鴻亦編著『美國在亞洲的文化冷戦』(台北:稻郷出版社、2012年6月、総291頁)
9. 貴志俊彦・土屋由香編著『문화냉전과 아시아: 냉전 연구를 탈중심화하기(文化冷戦とアジア—脱中心化する冷戦研究)』김려실(金麗實)訳、ソウル:소명출판、2012年6月、総336頁)
10. 貴志俊彦編『近代アジアの自画像と他者 - 地域社会と「外国人」問題』(京都大学学術出版会、2011年3月、総400頁)
11. 大里浩秋・貴志俊彦・孫安石編著『中国・朝鮮における租界の歴史と建築遺産』(御茶の水書房、

2010年3月、総348頁)

12. 貴志俊彦・谷垣真理子・深町英夫編著『模索する近代日中関係—対話と競存の時代—』(東京大学出版会、2009年6月、総342頁)
13. 貴志俊彦・土屋由香編著『文化冷戦の時代—アメリカとアジア—』(国際書院、2009年2月、総281頁)
14. 川島真・貴志俊彦編著『資料で読む世界の8月15日』(山川出版社、2008年7月、総230頁)
15. 井村哲郎・貴志俊彦監修『中国占領地の社会調査3(都市不動産慣行調査)』第1巻～第15巻(近現代資料刊行会、2016年11月)
16. 貴志俊彦監修『中国占領地の社会調査2(政治・経済編)』第28巻～第36巻(都市インフラ調査①～⑨)(近現代資料刊行会、2014年1月、総5704頁)
17. 貴志俊彦・川島真・孫安石編著『戦争・ラジオ・記憶』(勉誠出版、2006年3月、総360頁)
18. 甘懷真・貴志俊彦・川島真編著『東亜視域中的国籍、移民與認同』(東亜文明研究叢書58)(台北:台湾大学出版中心、2005年12月、総200頁)
19. 貴志俊彦・荒野泰典・小風秀雅編著『「東アジア」の時代性』(溪水社、2005年6月、総244頁)
20. リンダ・グローブ・浜口允子・貴志俊彦編著『天津史—再生する都市のトポロジー—』(東方書店、1999年6月、総294頁)
21. 貴志俊彦・劉海岩・張利民編『天津史文献目録』(東洋学文献センター叢刊別輯23)(東京大学東洋文化研究所附属東洋学文献センター、1998年3月、総497頁)

◇Multi Author Book / Articles

1. 「食・病・生活—日本人捕虜は中国で何を食べていたか?」(岩間一弘編『中国料理と近現代日本—食と嗜好の文化交流史』慶應義塾大学出版会、2019年12月刊行予定)
2. “Das Bild von „Aufbau“ und „Entwicklung“ der lokalen Gesellschaft im Spiegel von illustrierten Zeitschriften der Mandschurei,” in Günther Distelrath, Hans Dieter Ölschleger, Shiro Yukawa (Hg.), Nordostasien in Medien, Politik und Wissenschaft, EB-Verlag, 2019, S. 87-127
3. 土田哲夫編『近現代東アジアと日本—交流・相剋・共同体』(中央大学出版部、2016年11月、151-178頁「戦争と平和のメディア表象—満鉄発行のグラフ誌を手がかりとして」)
4. 羽田正編『地域史と世界史』(MINERVA 世界史叢書1)(ミネルヴァ書房、2016年10月、40-62頁「東アジア—相関する地域・交錯する地域像」)
5. 西崎文子・武内進一編『紛争・対立・暴力—世界の地域から考える』(岩波ジュニア新書842)(岩波書店、2016年10月、131-154頁「中国—キリスト教徒に対する許容と排斥の境界」)
6. 村上衛編『近現代中国における社会経済制度の再編』(京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター、2016年9月、429-467頁「1970年代東アジアにおける広帯域通信ネットワークの形成—沖縄-台湾間海底ケーブルの建設を契機として」)
7. 吳偉明編『在日本尋找中国—現代性及身份認同的中日互同』(香港中文大学出版社、2013年、223-244頁「『朝日新聞富士倉庫資料』與中日戦争照片審查問題」)

8. 浅野亮・川井悟編著『概説近現代中国政治史』(ミネルヴァ書房、2012年7月、247 - 271頁「国旗・国徽・国歌—『中国』をめぐるシンボルとアイデンティティ」)
9. 和田春樹他編『岩波講座東アジア近現代通史』別巻(アジア研究の来歴と展望)(岩波書店、2011年9月、313 - 336頁「東アジアにおける『流行歌』の創出—クロスオーバーするレコードと音楽人」)
10. 大里浩秋・孫安石編著『租界研究新動態』(上海人民出版社、2011年3月、24 - 53頁「從天津的租界接收問題看東亞地域秩序の変動」)
11. エズラ・ヴォーゲル・平野健一郎編『日中戦争期中国の社会と文化』(慶應義塾大学出版会、2010年6月、97 - 112頁「日中戦争期、満洲国の宣伝と芸文—甘粕正彦と武藤富男」)
12. 飯島渉・村田雄二郎・久保亨編『シリーズ 20世紀中国史』第2巻(東京大学出版会、2009年8月、191 - 211頁「通信メディアの展開と国際関係」)
13. 西村成雄・田中仁編『中華民国の制度変容と東アジア地域秩序』汲古書院、2008年3月、121 - 137頁「戦時期上海の印刷業界の苦悩と希求—『芸文印刷月刊』(1937~1940)を通じて—」
14. 佐藤卓己・孫安石編『東アジアの終戦記念日 - 敗北と勝利のあいだ - 』(ちくま新書、2007年7月、222 - 239頁「戦後中国の「戦勝」報道」)
15. 宇野重昭編『北東アジア研究と開発研究』(国際書院、2002年6月、211 - 232頁「近代中国における〈都市〉の成立—不平等条約下の華と洋—」)
16. 宇野重昭・増田祐司編『北東アジア世界の形成と展開』(日本評論社、2002年3月、153 - 183頁「日中戦争期、東アジア地域におけるラジオ・メディア空間をめぐる政権の争覇」)
17. 曾田三郎『近代中国と日本 - 「提携」と「敵対」の半世紀』(お茶の水書房、2001年3月、259 - 290頁「天津租界電話問題をめぐる地域と国家間利害」)
18. 西村成雄編『現代中国の構造変動 第3巻: ナショナリズム-歴史からの接近 - 』(東京大学出版会、2000年3月、175 - 200頁「近代天津の都市コミュニティとナショナリズム」)
19. 曾田三郎編『中国近代化過程の指導者たち』(東方書店、1997年2月、253 - 285頁「永利化学工業会社と范旭東—抗戦下における国家と企業—」)
20. 横山英・曾田三郎編『中国の近代化と政治的統合』(溪水社、1992年12月、141 - 173頁「『北洋新政』体制下における地方自治制の形成 - 天津県における各級議会の成立とその限界 - 」)

◇Academic Articles

1. 「映画広報人青山唯一が遺したもの——初の大衆映画「東洋平和の道」をめぐる」(『史学研究』(広島大学史学研究会 90周年記念号)、2020年3月予定)
2. 「中国近現代史研究のパラダイム・シフトの可能性—私たちはいかに対応すべきか?」(日本現代中国学会学会誌『現代中国』第93号、2019年9月30日、59 - 66頁)
3. 「국경분쟁, 영토문제와 보도 미디어: 아사히(朝日)신문사 후지(富士)창고 자료의 ‘몽골 관련 사진」(『만주연구(満洲研究)』제 27집、2019年4月、11 - 38頁)
4. 「東亞的時代性」(孫江主編『人文亜太』第1輯、南京大学出版社、2018年4月、344 - 368頁)
5. 「第二次世界大戦期間画報中有關「事變」與「開發」的媒体表象: 以滿鉄發行的『滿洲画報』、『北

- 支画刊』為線索」(孫秀惠主編『終戦七十年週年:日本帝国及其殖民地的戦争動員與視聽傳播 學術討論會論文集』国立政治大学広告学系・伝播学院、2016年6月、1-22頁)
6. 「植民地初期の日本-臺灣間における海底電信線の買収・敷設・所有権の移轉」(『東洋史研究』第70巻第2号、京都:東洋史研究会、2011年9月、105-139頁)
 7. “Effects on the Republic of China of the Collapse of the “Empires” after the First World War: Restoration of Sovereignty in the Former Concessions of Germany and Austria-Hungary” (『年報非文字資料研究』第6号、神奈川大学非文字資料研究センター、2010年3月、107-118頁)
 8. 「戦争とメディアをめぐる歴史画像デジタル化の試み - 満洲国ポスター & 伝単データベース」(『アジア遊学』第113号、勉誠出版、2008年8月、68-74頁)
 9. “Source Material Digitalization and Chinese Studies in Japan”, Asia Research Trend, New Series, No.3(Toyo Bunko、2008年7月、81-93頁)
 10. “Fusion and Crack between Cultural Policy and Placation Policy in Manchukuo”, Journal of Manchurian Studies, No.7(韓国:満洲学会、2007年10月、93-129頁)
 11. “An Analysis of“Victory over Japan Day”Reporting in Chinese Newspaper Media” (『北東アジア研究』第12号、島根県立大学北東アジア研究センター、2007年2月、1-17頁)
 12. 「中国学と地域情報学の学際的連携-史資料の共有化とデジタル・データベースの可能性」(京都大学地域研究統合情報センター・京都大学東南アジア研究所・京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科『シンポジウム地域研究と情報学:新たな地平を拓く 講演論文集』、2007年2月、97-105頁)
 13. 「長崎上海間『帝国線』をめぐる多国間交渉と企業特許権の意義」(『国際政治』第146号、国際政治学会、2006年11月、21-38頁)
 14. 「第一次大戦後の在華外国人管理問題-条約未締結国国民の法的処遇をめぐる」(『アジア研究』第52巻第3号、アジア政経学会、2006年7月、35-50頁)
 15. 「近代中国における国家と民間団体とのかかわり-天津安徽会館関連档案から-」(『近きに在りて』第49号、2006年5月、30-42頁)
 16. 「東アジア地域の経済関係と政治戦略 - 『東アジア共同体』構想をめぐる日中韓のヴィジョン形成 - 」(『総合政策論叢』第11号、島根県立大学総合政策学会、2006年3月、183-191頁)
 17. 「東アジアにおけるトランスナショナル・コミュニティの歴史と現状」(『北東アジア研究』第10号、島根県立大学北東アジア研究センター、2006年1月、1-9頁)
 18. 貴志俊彦・石川正敏・井上治「北東アジア地域の社会科学的研究のための資料・書誌情報データベース」(『メディアセンター年報』第4号、島根県立大学メディアセンター、2004年3月、35-41頁)
 19. 「日清戦争勃発前年の北東アジアの政治と社会 - 原田藤一郎『亜細亞大陸旅行日誌并清韓露三国評論』を通じて - 」(『メディアセンター年報』第4号、島根県立大学メディアセンター、2004年3月、2-12頁)
 20. 「国民政府による電化教育政策と抗日ナショナリズム - 「民衆教育」から「抗戦教育」へ」(『東洋史研究』第62巻第2号、京都:東洋史研究会、2003年9月、126-153頁)

21. 「重慶国民政府による日本語プロパガンダ放送」(『アジア遊学』第 54 号、勉誠出版、2003 年 8 月)
22. 「日中通信問題の一断面 - 青島佐世保海底電線交渉をめぐる多国間交渉 - 」(『東洋学報』第 83 巻第 4 号、東洋文庫、2002 年 3 月、33 - 57 頁)
 - * 中国語版:「日中通信問題的一个断面—围绕青島佐世保間海底電纜—事的多国交渉」(『城市史研究』第 21 輯、天津社会科学院出版社、2002 年 3 月、255 - 272 頁)
23. 「帝国の『分身』の崩壊と『異空間』の創出 - 第一次大戦期の天津租界接收問題をめぐって - 」(『近きに在りて』第 39 号、2001 年 8 月、235 - 252 頁)
24. 「戦時下における対華電気通信システムの展開 - 華北電信電話株式会社の創立から解体まで - 」(『北東アジア研究』第 1 号、島根県立大学北東アジア研究センター、2001 年 3 月、245 - 268 頁)
25. 「中国城市史研究的課題及其尋求的理論結構框架」(『中央研究院近代史研究所通訊』第 30 期 (台北:中央研究院近代史研究所、2000 年 9 月、73 - 89 頁))
26. 「袁世凱政権の内モンゴル地域支配体制の形成—『蒙蔵院』の成立と内モンゴル 3 特別行政区の設置」(『史学研究』185 号、広島史学研究会、1989 年、23 - 40 頁)

◇Web Database

1. 華北交通アーカイブ(2019 年 2 月公開)
2. 雑誌『北支』データベース(2015 年 3 月公開)
3. 『亜細亜大観』データベース(1926 年-1940 年頃)(2015 年 3 月公開)
4. 『亜東印画輯』データベース(2014 年 3 月公開)
5. 柏原英一(1914~2009)写真帳 (2014 年 3 月公開)
6. スタンフォード大学フーヴァー研究所中国関係アーカイブ件名索引データベース
7. 満洲国ポスターデータベース
8. 戦前期東アジア絵はがきデータベース
9. 上海租界工部局警務処文書件名索引データベース(1894 年 - 1949 年)
10. 『北京特別市公署市政公報』目次検索データベース(1938 年 - 1944 年)